

IoT (Internet of Things) 住宅とは！

ZEHと共に最近良く聞かれるIoT住宅とは何か、どんな仕組みかを調べて見ました。

冬の寒い夜更け、一人住まいの家に帰ると、照明がついて、部屋は暖かく、お風呂が沸いている。タイマーではなく、その日の帰宅時間に合わせ自動で作動する。それがIoT技術です。モノ(照明や空調、お風呂)がインターネットで通信し、自動的に作動し、安全で安心・快適な住環境を提供する夢のようなシステムです。今までHA(ホームオートメーション)やHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)などスマートホームと呼ばれた仕組みが進化発展したものです。例えば、外出した後、「窓の施錠を忘れた?」「コンロの火を消し忘れた?」等と心配になった時、外出先で簡単に確認でき、施錠や消火を指示出来ます。モノに取り付けられたセンサーのデータをインターネット経由でモニターし、そのデータを基に、インターネット経由でモノをコントロールする事でより安全で快適な生活を実現しようという事です。以下のような活用も考えられています。よりリーズナブルな普及を期待したいものです。

- *一人住まいの親の安否確認…存在検知、通過検知、水の使用検知、ドア・窓の開閉検知、ガスの使用検知、電化製品の使用検知、などの状況をモニターする
- *犬・猫の行動…IoT首輪で位置情報を検知
- *観葉植物の水遣り…土壌の水分量検知で水遣りの時期や量を知る
- *住宅の安全性…地震発生と同時に地震の大きさと住宅の構造データから倒壊の危険性を知らせる(但し、構造が初期の強度を維持していなければ信頼性は低下する)
- *住宅の劣化対策…雨漏りの検知、白蟻被害の検知、換気口の目詰まり検知
- *防犯対策…窓の開閉検知、施錠の検知
- *住環境改善…住宅のあらゆるセンサーデータを活用した、電気の効率的な使い方判断
- *M2M…センサー同士の情報交換で住環境を良くする。室内外の温湿度や照度データで、ガラスが透明からダークグレーへ変化し、採光と照明を調整する(IoT調光ガラス. etc)
- *AIとの融合…AIBOなど人工知能(AI)を搭載した癒し系のロボットが開発されている。各種センサーのデータを共有する事で、更に利用価値の高い機器の開発が期待されます。

【情報】

「ここが変わる！今年の税制」研修会のご案内

日時 5月8日(火) 18:30~20:30

場所 かごしま県民交流センター大研修室1

講師 下脇 正隆 税理士

主催 鹿児島法人会 (Fax224-4822)

平成30年度「JAS 構造物利用拡大事業」説明会開催

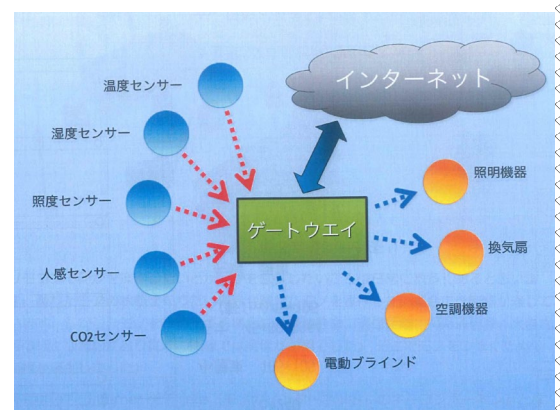
別添 案内書をご確認ください。5/23 福岡です

【定休日】

5月は3, 4, 5, 6, 13, 20, 26, 27日となります

6月は2, 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30日となります

宜しくお願いします。



IoTの仕組み